

# FUKUUCHI

Public  
Relations

No.168  
December

広報ふくち



2019  
12

特集

# 逆転

立ち上がる。何度でも



1

かつて破綻した旧3町が直面する逆境

旧赤池町	旧金田町	旧方城町
▶ 財政再建期間 平成3～12年度	▶ 財政再建期間 昭和56～62年度	▶ 財政再建期間 昭和57～平成3年度
▶ 赤字解消額 31億7,332万円	▶ 赤字解消額 10億9,057万円	▶ 赤字解消額 21億4,762万円

かつて産炭地として筑豊に名をさせた福智町合併前の旧3町。「筑豊に5円以下の貨幣はない」と言われる好景気で、町は活気にあふれました。しかし時代は石炭から石油へ。昭和40年代後半からのエネルギー転換で、基幹産業は消滅。多くの失業者と鉱害地が町に残りました。

炭鉱閉山後の活路を見出すため、旧3町は新たな産業を模索。財政再建を試みますが、成果をあげられず借金はふくらみ、ついに町の倒産を意味する財政再建団体へと転落しました。

しかしその逆境は行政と住民に意識改革を



↑合併後の町職員の手による道路補修。旧町時代から続く経費削減策は、再建に向かう町の象徴的な姿として注目された。

もたらします。住民による多くのボランティア団体の自発的な組織、行政の徹底的な経費削減と事業の見直し。町一丸で取り組む強い意志が原動力となり、旧3町はいずれも計画より早く再建団体を脱却しています。

全国でも類を見ない、財政再建から立ち直った3町の合併で誕生した福智町。しかし急激な人口減少や合併特例の終了などこの町はふたたび、厳しい逆境に立たされています。



↑「気負いや重圧は全く無い」と充実した気力と体力で試合に臨んだ久富選手。開始直前、命運を託すように額を拳に当てました。



練習全般を一から見直し、毎日早朝に走り込み。日中は家の建設で肉体労働。夜はジムで週6日の激しい練習と、自由を犠牲にボクシングを続けることに全てを注いできました。復帰初戦は不運の負傷引き分けでしたが、次戦KO勝利で再起。井上通文会長も「まだまだこれから脂肪がのってくる」と成長に目を細めます。

そして迎えた11月24日のプロ5戦目。会場は友人や親戚が見守る地元・方城体育館。「今まで試合前は不安に押しつぶされそうでしたが、今回は初めてのいいイメージで試合に臨んでいる。それだけの練習をしてきました」。

万全の準備とためまぬ努力に裏打ちされた確固たる自信を胸に、メインイベントとして凱旋試合のリングに立った久富選手。逆境を越える挑戦へ……。運命のゴングを静かに待ちました。

**熱** 気あふれるジムの一角で、一心不乱にサンドバッグを打ち続ける23歳のプロボクサー、久富修平選手(弁城出身)。弱肉強食の厳しいプロの世界で戦う久富選手には、競技人生の大きな転機がありました。

幼少時から格闘技に憧れを抱いていた久富選手は、高校卒業後に筑豊ボクシングジムの門をたたきます。身長182cmの恵まれた体格と強力な右ストレートを生みだすパワー。迎えたデビュー戦を1R35秒KO勝利で飾り周囲の期待に応えます。

しかし臨んだ2戦目に、後の西日本新人王となる選手にKO負け。「自信が全て崩れました。でもだからこそ本気になった。あの敗北が全力で挑む覚悟を、折れない心を生んだと思います」。

特集

逆転

立ち上がる。何度でも

序 Prologue

逆転の鍵

逆境にくじけない覚悟と挑戦

誰しも壁にぶつかり、乗り越えなければならぬ試練が訪れます。今月のテーマは「逆転」。強い意志で逆境に立ち向かう事例から、この町全体に今迫る問題、そして打開するヒントを探ります。

平成から令和へ——。存続の危機に立たされた地域のマイレール

# 時代を駆けた鉄道の 未来を賭けた挑戦

旧国鉄の廃線対象だった赤字ローカル線を引き継ぎ、平成の幕開けとともに誕生した「平成筑豊鉄道」。地域の足として時代を駆け抜けた鉄道は今、存続の道を探しもがき苦しんでいます。

## 黒字から赤字へ転落 社長公募に託した命運

開業以来10年間、第3セクターの鉄道では異例の黒字を維持し「三セクの優等生」として全国的に脚光を浴びた平成筑豊鉄道。しかし収入の約16%を占めていたセメント輸送が平成15年度末に鉱山会社の事業撤退により廃止。黒字経営維持の肝であった貨物輸送を失い、長引く不況

少子化による通学生減少、自家用車普及による旅客輸送の赤字をカバーできなくなりました。そして赤字決算が続く厳しい経営環境を打開するため、平成29年、新社長公募に会社の未来を託します。

## 逆境が生んだ観光列車 非日常利用に見た光明

厳正な審査を経て、県内外の応募者88人から選ばれた河合賢一新社長。就任後、観光列車「ことごと列車」や貴重な旧国鉄車両「キハ2004」などのローカル鉄道ならではの魅力に注目します。「日常利用はこれから必ず落ちていく。それでもここにしかない、本当に魅力的な目標があれば遠方からも乗って頂けるはず」と非日常利用に活路を見えています。

「値上げしても満足頂ける、質の高いサービス提供しかない」と厳しい現実を受け止めています。

## 逆転へのためまぬ挑戦 次代へ架けるマイレール

さらに追い打ちをかけた昨年7月の西日本豪雨。平成22年・24年の豪雨被害と合わせ、被害総額は4億5千万円にものぼりました。「災害後、小学校や地域から義援金や励ましの言葉をいただきました。子どもの将来や利用者のため、この鉄道が消える未来は絶対に避けたいと思いました」。地域鉄道の消滅は、学生や高齢者などが移動手段を失うこと。教育面や福祉面で不利になった地域は、さらなる人口流出が進む危険も秘めています。



↑福岡女学院大学と連携協定を結ぶJALの参画でプロジェクトが進行。ことごと列車の平日活用を目指し、行政・大学・JAL・平筑の4者が意見を出し合い運営に反映する予定。

「1日1日を積み重ねて30年。なんとか次の世代へ鉄道のバトンを渡したい」と決意を表わした河合社長。9月から福岡女学院大学の生徒が鉄道の日常利用方法を提案する官・学・民の連携事業も開始。他企業との連携も視野に入れた多様な可能性を検討しながら、逆転に向けた道を模索しています。



## ことごと列車 COTO COTO TRAIN

七ツ星のデザイナー・水戸岡鋭治氏が設計。内装・料理・サービスともにローカル線では例の無いこだわり抜かれた内容が魅力の「日本一ゆっくり走る」観光列車。



↑鉄道ファンを中心にクラウドファンディングで存続した、全国でこの一台のみ現存する「キハ2004」。



↑朝のピーク時の金田駅。鉄道を失うことは町内千人以上が通勤・通学の足を失うことにつながります。

## 開業から見守り続ける生き字引

地元鉄道の誕生に、真っ先に出向の手を挙げました。当時珍しかった第3セクターの鉄道運営は全て手探り。沿線自治体や社員が一丸で頑張ったことを覚えています。車と違い、乗れば必ず記憶に残る鉄道。ここにしかない魅力があると信じています。



開業時にJRから出向唯一残る現役乗務員 高藤 猛さん(70)

# 童謡 = 音楽

2日間とも行われた、町の誇る「上野焼」と「音楽」の共演の舞台。ピアニスト・畑野主慧さんのピアノ演奏と町の窯元による大型作品成形。2つの感性が融合した初開催のステージは、町の魅力を掛け合わせ誕生した大茶会を象徴する場面として来場者を魅了しました。



Koyo Kawamura

# 器 = 上野焼



↑国内線・国際線で毎月360万人以上の閲読可能数を持つ機内誌「スカイワード」。11月号で上野焼や「ことごと列車」にも焦点をあて、9ページにわたり筑豊の特集。



7度目の開催となる今年、11月9日から2日間行われた「JAL 福智スイーツ大茶会」に、過去最高の3万2千人が福智町を訪れた。



↑「JAL 新・JAPAN PROJECT」の福岡特集に合わせ、JAL機内で流れた福智町のPR映像。



日本航空地域活性化プロデューサー／福智町観光アドバイザー 武知 眞一さん

山口・北九州支店長時代に訪れた福智町に魅力を感じ、イベント企画や調整などまちづくりに尽力。今も地域の魅力を発掘するアドバイザーとして多くの人をつないでいる。

「偶然訪れた福智町で、若い人たちが積極的に活動する姿に心を打たれました。今は私も町のファンの一入です」両者の関係をつないだ日本航空の武知眞一さんは笑顔で当初の印象を語りまます。7年前のこの出会いから始まったJALのサポート。イベント共催、修学旅行でのJAL機利用など関係を深める中で、大きな転機が訪れます。平成30年、町として全国で2例目の包括連携協定締結。長年の信頼が形と

## 分かれ重ねた成功体験 7年の月日が築いた信頼

客するイベント誕生の原点でした。そして挑戦と成功を重ね7回目の今年、大茶会は世界に羽ばたく大企業・JALの名を冠するまでに成長します。

## 磨いてこそ輝く町の個性 日常的な魅力の創出へ

「この町には他に無い個性がある。それをどう見つけて、みがいしていくか。成功の2日間に満足せず、残りの363日が課題。」 これまでの大茶会の成功で、町の認知度は着実に高まりました。しかし本場の成功は定住・観光につながる。創り上げた1をどれだけ積み上げられるかは、これからにかかっています。

# 0から1へ

炭鉱から観光へ——。「JAL福智スイーツ大茶会」

物事を成し遂げるとき、最も難しいのは0から1を生み出すこと。7年前、町に立った「福智スイーツ大茶会」という明確なフラッグ。1という数字の存在が、魅力の相乗効果の可能性を高めました。

## きっかけは発想の逆転 町のシンボルイベント誕生

陶の里で4百年の伝統を誇る「上野焼」。「かもめの水兵さん」や「うれしいひなまつり」など童謡史に残る名曲を手がけた作曲家「河村光陽」。ともにすぐれた観光資源でありながら認知度は高いとは言えず、観光の柱がないことは長年の課題でした。

その中で生まれた発想の逆転。上野焼本来の用途である「茶陶」から着想を得た、茶菓子「スイーツ」が題材の「平成の大茶会」。県内の菓子店を一所所に集め、町本来の魅力を掛け合わせる。「合わせ技で相乗効果を生む」発想が人口を越える3万2千人を集

## 意識改革で再建果たしたJAL



JAPAN AIRLINES

かつて経営破綻により会社更生法の適用を申請したJAL。企業理念を実現する「JALフィロソフィ」による全社員の意識改革を行い、3年で東証一部に再上場する異例のV字回復をみせました。その徹底した妥協無き精神は町の模範となっています。

## Turning Point つながりが生んだ新企画 スイーツコンテスト初開催

「上野焼とスイーツ」という原点に立ち返り、盛り付けの美しさを競うコンテストを初開催。JALの人脈で豪華18人の審査員が集まり、企画が実現しました。





↑本年度、民間移譲に向けてポンプの清掃やケーブル交換工事を行い、開業当初の泉質を取り戻した。



↑有名温泉情報誌の「九州の温泉 50選」にも選ばれた「ふじ湯の里」。北九州市からの固定客が多数。

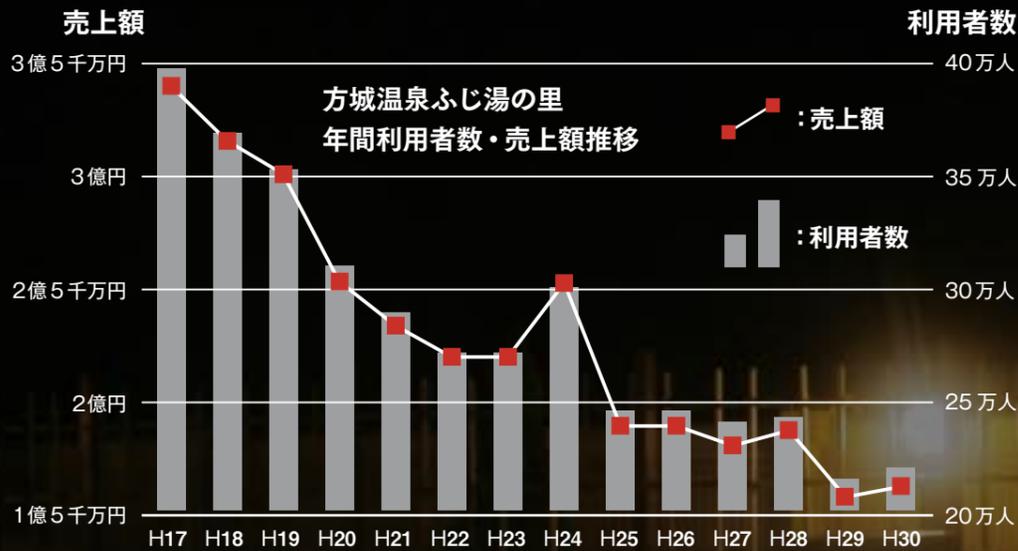


↑ふじ湯の里完成前の4年5か月間、運営した仮設温泉。当時からその良質な泉質が評判だった。

町一番のにぎわい誇る「ほうじょう温泉 ふじ湯の里」完全民営化への道

# 公共温泉施設の挑戦 存続かけた転換点

閉山の苦境を越えて財政再建を果たした方城町が、希望に沸いた観光の核となる温泉施設の誕生。高い潜在能力を持ちながら直面した厳しい現実、町内一の集客施設が生き残るには何が必要なのか。民間の力に活路を見出し、動き出した一つの公共温泉にスポットを当てます。



観光施設運営検討委員会  
池田 昇 委員長

福智町商工会長や町内の公共温泉施設「日王の湯」理事も務める。多数の団体や委員会を代表として先導し、観光への長年の貢献で昨年「福岡県観光功労者表彰」を受賞。

## Turning Point 地元の市場復活に向けて

### 元ふれあい市民間移行へ



16年もの間、地域から愛されてきた「上野の里ふれあい市」。

2月に惜しまれつつ閉業した施設の民間力を活用した有効利用のため、準備を進めています。募集など詳細は広報紙や町公式HPでお知らせしていきます。

### 無くては困るかけがえない湯

十数年前、仮設温泉に入ったときその泉質に驚きました。通える場所にこれだけ良質な温泉があるのありがたいことです。温泉にきて福智町の魅力も知りました。私にとって本当に大切な場所。これからもずっと残ることを期待しています。



北九州市から毎日通う仮設時からの常連  
山本 健三さん

「やはり経営はプロ集団。民間のノウハウが無ければ立ち直れない」と観光施設運営検討委員会の池田委員長は力を込めます。委託先の募集方法は全国から優秀な業者を募る公募型プロポーザル方式。用途は介護や福祉施設ではなく、万人に向けた「温泉施設」であることを必須条件としています。

そして11月25日、第1回目のプロポーザル。関係者や住民の

指定管理者制度による運営では限界を迎え、町の財政も圧迫するようになってきました。そこでふじ湯の里は民営化へと大きくかじを切ります。

**町内一の集客施設存続へ 全国公募に託す未来**

「やはり経営はプロ集団。民間のノウハウが無ければ立ち直れない」と観光施設運営検討委員会の池田委員長は力を込めます。委託先の募集方法は全国から優秀な業者を募る公募型プロポーザル方式。用途は介護や福祉施設ではなく、万人に向けた「温泉施設」であることを必須条件としています。

そして11月25日、第1回目のプロポーザル。関係者や住民の

見守る中、2業者が今後の運営方針や展望を提案。しかし両者ともに委員の求める基準点を上回らず、選定は見送られました。「ふじ湯の里は今も町内一利用者の多い貴重な観光資源。この公募は絶対に失敗できません。施設の未来を託せる委託先を厳正に選定したい」と池田委員長は結果を受け止めています。

また「温泉施設運営は多くの自治体が失敗しており、その民間移行は全国的な課題であり時代の流れ。行政がきっかけを作り、民間の経営力で正しい運営に導くのが本来の形」と今後の公共施設の在り方も見据えました。

進み始めた完全民営化。ふじ湯の里はその先駆けとして、大きな転換点を迎えています。

## Turning Point 全国平均2.7倍の床面積 公共施設管理計画を策定

現在福智町が保有する保有する公共施設は約300。その床面積を町民一人当たり換算すると10.17㎡となり、これは全国平均の3.74㎡と比較して突出して高い数字です。この状況を受けて、福智町では平成29年に「公共施設管理計画」を策定しました。現在は全課が保有する各施設に対して調査を行いより詳細な「個別管理計画」を策定中。今後の民営化・統廃合に向けて慎重な検討を続けています。



↑全課の保有施設を調査し、必要性の有無や今後の運営方針など詳細なデータを収集。

**屈指の泉質と湧出量 町が沸いた温泉の誕生**

平成初期、再建団体を脱した方城町は町の活性化のため、温泉開発の可能性を探ります。その調査で明らかになった福智山活断層に貯蓄する水源。平成8年に掘削に着手し、翌年に地下千500mでの温泉湧出に成功。町は大きな期待に沸きました。

低アルカリ性の湯は周辺で類を見ないほど良質で、湧出量も毎分2百リットルと十分。平成11年に仮設温泉として営業開始すると休日は駐車場がたちまち満車になる人気ぶりでした。そして掘削から8年、ついに「ほうじょう温泉ふじ湯の里」が完成。町の観光の核として、期待を背

負っての誕生でした。オープン後は北風や和風など遊び心のある浴場、開放的な空間など目新しい設備が人気を博し、最盛期には目標を倍近く上回る38万人が来館。合併当初も客足は衰えず、町を代表する観光施設であり続けました。

**直面する運営の難しさ 泉質の良さも裏目に**

しかし全国的な温泉の乱立、激しい競争の中で徐々に集客数は減少。近年ではピーク時の半分に落ち込みました。さらに含有成分の多い泉質が逆に設備の痛みを早め、修繕費用はかさみました。雇用創出、地域還元を目指した公共温泉施設は利益最優先の経営が厳しくなり、町の

# 消せない灯

町は消えてしまうのか  
20年で人口はさらに半減

「消滅可能性自治体」。次の世代の人口を左右する20〜39歳の女性が、令和22年までの40年で5割以下に減る可能性がある自治体を指す言葉です。5年前に日本創成会議が打ち出し、全国市区町村の半数、896自治体が指定されました。福智町の人口減少は予想を上回る速さで、合併時2万6千人いた人口は、この先20年で約半数の1万2千人まで落ち込むと言われています。今後は存亡危機の地方と、人口が集中する都市部の極点化が加速すると考えられています。解決策は「まちづくりで交流人口や関係人口を増やす」「移住で定住人口を増やす」しかありません。確かなビジョンを持ち、町全体で取り組まなければ「消滅」の足音はすぐそばまで近づいています。

逆転の鍵は施策と理解  
挑戦と支えが未来を拓く

町の財政は財源が歳出に追いつかず、創意工夫をこらし最小の経費で最大の効果を挙げなければ10年以内の「財政再建団体」を覚悟しなければならぬ状況です。「鉛筆一本買うのにも国の許可がある」と例えられる再建団体。町の自主性は失われ、徹底的な歳入確保・歳出削減が求められます。その時一番に影響を受けてしまうのが住民のみなさん。負担は増加し「住みにくいまち」になるのは疑いようありません。福智町誕生から13年、合併による特例措置は終わりを迎え、ひとり立ちの時が近づいています。今後は本当に必要な物を判断する、事業や施設の「選択と集中」が打開のカギとなります。そのためにはこの町の人すべての意識改革が必要です。「なんとかなる」と樂觀的でも事態は変わらぬ。「何をしても無駄」と悲觀的になっても未来は開けません。町をあげた逆転へ。好転するための後押し、転落させない支えを行う「人の力」が地方の活性化を生み出していきます。



「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、人口急減・超高齢化に対し、各地方それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会創生を目指す指針です。平成27年に「第1期福智町総合戦略」を策定し、政策の骨子としてきました。今年度は5か年計画の最終年として第2期目の計画を策定中。第1期での目標達成状況を踏まえ、地方創生に向けたより具体的な方針を検討します。

## 壁を越え地方創生の取り組みが生んだ町の拠点



長年図書館が無かったこの町に、最新設備を導入した複合施設は「不要」との声もありました。しかし旧赤池町役場をリノベーションし魅力的な空間を創出したことで、開館3年で来館者40万人にせまる町を代表する施設に成長しました。この施設の一番の特徴は「図書館は静かな場所」というイメージを覆す、私語が自由にできるということ。そのことで気軽に立ち寄れる多くの人の居場所として愛されています。これからも利用者のニーズに合うイベントや官・学・民の連携が生まれる町の拠点でありたい。地方創生事業の先駆けとして誕生した「ふくちのち」は、まちの一つの未来を作ったとも言えるのではないのでしょうか。

特集 逆転 立ち上がる。何度でも 終

人口減少、財政危機。町が抱える多くの課題。灯をともしつづけるのは、一人ひとりの意識と協力、そして挑戦を止めない強い意思。全住民の力がまちづくりを支えています。

**お知らせ** 福智町手話言語条例

**より住みよい街に向け  
手話言語条例を制定**

問 福祉課 福祉係 ☎ 22-7763



ろう者が意思を伝える「手話」をひとつの言語として認識し、より理解を深めていくため、今年度に「福智町手話言語条例」が制定されました。条例内では「手話で意思疎通を図る機会を保障する」ことを明記。町主催の講演会での手話通訳や手話講座などの施策を進めていきます。

**ご案内** 令和元年度 福智町成人式

**将来担う君に幸あれ  
人生の門出祝う成人式**

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

**新** 成人への祝福と期待を込めた「福智町成人式」を下記のとおり開催します。一生に一度の晴れの舞台、ぜひ会場にお集まりください。

- ▶ 日時 **1月12日** 回 13時受付・14時開式
- ▶ 場所 地域交流センター（伊方4478-1）
- ▶ 対象 H11.4.2～H12.4.1 生まれで、町内に住民票がある人および福智町出身者。



※対象者には案内状を送付していただきます。届いていない人はご連絡ください。

**ニュース** 令和元年度 福智町敬老会

**旧友との再会に笑顔  
互いの長寿祝う敬老会**

問 福祉課 福祉係 ☎ 22-7763

**健** 康長寿を祝う「敬老会」が10月19日に金田体育館で開催されました。町内の70歳以上の人々が、約700人も詰めかけた式典当日。参加者をねぎらう多彩なステージが行われたほか、旧友と再会し昔話に花を咲かせる場面も多く見られ、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。



←アトラクションでは、毎年恒例の高齢者体操や県立大生の寸劇などが行われました。

**募集中** 令和元年度 冬季少年のバス

**雪化粧の大地で育む  
子どもたちの生きる力**

問 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521



←ゲレンデでのスキーなどを通して、地元では学べない体験を五感で経験。

**銀** 世界で行う体験学習の参加者を募集中。詳細は学校で配布したチラシでご確認を。

- ▶ 日時 **2月7日** 金～**9日** 回（2泊3日）
- ▶ 場所 広島県やわたハイランド191リゾート
- ▶ 対象 町内の小学5年生～中学2年生
- ▶ 申込書 12月10日 迄まで生涯学習課に提出
- ▶ 事前研修 1月26日 回参加必須

**ニュース** 平成筑豊鉄道車内で就活列車

**地元6企業が平筑で  
4高校生徒に入社説明**

問 総務課 庶務係 ☎ 22-0555



←参加者へ身近な素晴らしい企業や就職先のことを知ってほしいと伝える森副町長。

**平** 成筑豊鉄道の車内で、沿線企業の説明を聞く「就活列車」が10月28日に田川伊田～直方駅間を運行しました。地元企業への就職意識を高めるこの列車は今年で5回目。田川地域の4高校から約50人が参加し、九州マクセルなど地元企業6社の説明に真剣な眼差しを向けていました。

**募集中** 令和元年度 男性料理教室

**家族をもうならせる  
オトコ飯づくりに挑戦**

問 コスモス保健センター ☎ 28-9500

**大** 好評の「男性料理教室」は電話予約を受付中です。受講無料。お申し込みはお早めに。

- ▶ 日時・場所 10:00～12:00 (受付9:30～)
- ▶ ① コスモス保健センター **1月22日** 水
- ▶ ② 金田保健センター **1月27日** 月
- ▶ ③ 方城保健センター **1月28日** 火
- ▶ 持参する物 エプロン・三角巾・米一合
- ▶ 募集人数 各回20人 (先着順・重複不可)
- ▶ 申込期限 1月15日 水



←今回は初心者も安心して作れるさばの和風カレーを調理。

**ニュース** 田川地区消防本部防災作品の表彰結果

**数千点の防災作品から  
総計20の賞を獲得**

問 総務課 消防防災係 ☎ 22-0555

**火** 災害予防思想の普及を目指し田川地区消防本部が募集した小・中学生の防災作品2046点の中から福智町が応募した20作品が見事入賞を果たしました。入賞の内訳は、金賞3点・銀賞6点・銅賞11点。受賞作品は秋の火災予防運動に合わせてサンリブ田川店に掲示される予定です。



↑今年度、福智町から応募した作品で金賞を受賞した3人と授賞式の様子。

**ニュース** 大豆作経営改善共進会と大嘗祭大豆奉納

**日本一の大豆を生産  
山口さんに県最優秀賞**

問 農政課 農政係 ☎ 22-7767



←県知事表彰授賞式後、基調講演で新技術「部分浅耕工程播種」の効果実績を解説する山口さん。

**全** 国豆類経営改善共進会で農林水産大臣賞を受賞した山口忠秋さんが県大豆作経営改善共進会で最優秀賞を受賞しました。また、一世一代の皇室行事「大嘗祭」に大豆を奉納し式典にも出席。本業の農作物栽培だけでなく、県内各地の講演会で技術を伝えるなど活躍の場を広げています。



# 音楽



# 器



# 食



# JAL

11/9 SAT 10 SUN  
福智町金田ドーム

# JAL 福智

JAL Fukuchi  
Tea & Sweets  
Ceremony

# スイーツ大茶会

その規模、まさに九州最大! 多くの感動と出会う、

町の魅力が協奏した2日間の模様をお伝えします!

## 童謡の町に響く多彩な旋律



童謡作曲家・河村光陽の生誕地として醸成された「福智町音楽祭」をステージで演出。福智町からは文化連盟の8団体が美声を披露。また、アコースティックやジャズ、ポップスなどプロフェッショナルな生演奏で、延べ3万2千人が訪れた会場のムードを高めました。



## 五感で「器」の魅力体験



400年の伝統を誇る上野焼をPRするため、多彩な企画を準備。窯元による作陶体験やステージ上での野点体験、スイーツと上野焼がセットになった特別コラボ商品販売など、町の伝統工芸品を見て、触れて楽しむことができました。



## 食の魅力最大限に発揮



ドームを埋めた総勢55店舗の絶品スイーツを求め、2日間で過去最高の3万2千人が来場。一流シェフ集団「博多ミラベル21」の特製スイーツが楽しめるお茶席も好評で「令和初の大茶会」は成功を収めました。



## JAL協賛による新企画誕生



↑初日に行われた表彰式では審査委員長の宮崎辰氏や審査員も務めたRKBの櫻井浩二アナウンサーも駆けつけ軽快な進行を見せました。

JAL冠化を果たした今回の大茶会では「上野焼に似合うスイーツコンテスト」も初開催。参加37店舗が器に盛りつけた作品の見た目の美しさを競い、3つの賞を発表。当日はコンテストのパンフレットも配布し、受賞店舗の商品が人気を博しました。



↑福智町観光大使のIKKOさんやJAL所属の空手道五輪代表候補、植草歩選手など、豪華18人が審査。



## 「音」と「器」の特別コラボレーション!

ピアニスト・畑野圭慧さんの演奏と、上野焼窯元による大物陶器成形実演が融合した特別ステージを初開催。9日は城野窯、10日は渡窯が鍛え抜いた陶技を披露。音楽と作陶が調和した福智ならではの演出で、多くの来場者の心をつかみました。

## 絶品! グルメストリート!

3年目を迎えたふるさと納税生産者による「グルメストリート」も大好評。今年はより広い会場で、多くの人が福智の味を堪能しました。





24年にわたり親睦を深め、平成28年には「兄弟都市提携」を締結した沖縄県・中城村と福智町。足並みをそろえた兄弟は今年11月、次のステージへ向かい力強く駆け出しました。

非日常の興奮と試合前の緊張を胸に、朝日を浴びながら中城湾を駆け抜ける方城中バスケットボール部。



新たな交流事業誕生 広報ふくち2月号で中城村を特集で紹介 念願の兄弟都市提携を調印 子ども会が交流開始

2019.11 2019.6 2019.2 2019.1 History of NAKAGUSUKU x FUKUCHI 2016 2004 1995  
 広報なかぐすく6月号で本町を紹介 中城村主催のイベントで福智町の特産品をPR 中城村が福智町を初訪問

1 試合会場の中城中体育館で直前練習 2 士気を高める円陣 3 初戦のジャンプボールは方城中が奪取 4 きつ抗する試合中、次戦の戦略を仲間と分析 5 場内に響く中城中の応援 6 好プレーに注目が集中 7 昼食中にエイサーと獅子舞の演奏 8 両町村のPTAが昼食のカレーを調理 9 「ふくち☆リッチデザート」の味に「うまっ!」 10 友情深めた民泊先での一場面 11・12 不滅の友情を誓う別れのハイタッチと握手

**CHECK IT OUT**  
 スポーツ交流会の詳細は、町の公式HPで公開中。↓



**未来につなげる「交流の輪」 念願の新事業、誕生**  
 兄弟都市・中城村とさらに発展した交流を目指す新事業「スポーツ交流会」が11月2日から3日間で行われ、方城中バスケットボール部が村を訪問しました。中城中の同部員や関係者を含む156人が参加。県大会出場実績を持つ両校の練習試合や生徒と大人の交流試合など、参加者全員が白熱の全8試合を戦いました。滞在中、生徒は村内で民泊。名所訪問や郷土料理の振る舞いなどで沖縄ならではの風土を体験し、友情を育んでいました。今回を契機に、今後も文化交流や役員職員派遣など、交流の輪を広げていく予定です。

# NAKAGUSUKU FUKUCHI BASKETBALL GAMES 2019

中城 沖縄県 方城 福智町 中学校 VS 中学校  
 令和元年度 スポーツ交流会 PHOTO REPORTS



勝敗関係なく楽しんだ生徒と大人の交流試合で、シュートを狙う比嘉良治教育長。

【12月の休館日】  
 1日(日) 3日(火) 10日(火)  
 17日(火) 24日(火)  
 28日(土)～1/4(土)  
 毎月1日・毎週火曜日は休館です。  
 ★1/5(日)開館▶10:30～17:00

## ふくちのちイベント

- ◆ 児童・生徒の人権作品展  
12/4(水)～12/9(月)
- ◆ 大人の折り紙教室  
12/4(水) 10:10-12:00
- ◆ おはなし会 乳幼児向け  
12/5・19(木) 11:00-11:30
- ◆ ぶらんこさんのおはなし会  
12/7(土) 11:00-11:30
- ◆ おはなし会 子ども向け  
12/8・22(日) 14:00-15:00
- ◆ 上映会 大人向け   
「三度目の殺人」  
12/14(土) 14:00-16:10
- ◆ 子どもの折り紙教室  
12/21(土) 11:00-11:45
- ◆ 上映会 子ども向け   
「おじゃる丸スペシャル  
銀河がマロを呼んでいる」  
12/21(土) 14:00-15:00
- ◆ 特別子ども向け上映会   
「おしりたんてい2」  
12/26(木) 14:00-15:05

…要申込

## 新着本

天板だけで作るケーキ  
若山曜子/著(世界文化社)

逃亡小説集  
吉田修一/著(KADOKAWA)

感情の整理術123  
加藤一二三/著(PHP研究所)

とかいのねずみと  
いなかのねずみ  
イソップ/原作(光村教育図書)

しずかな、  
クリスマスのほん  
デボラ・アンダーウッド/文(光村教育図書)

名探偵カッレ 城跡の謎  
アストリッド・リンドグリーン/作(岩波書店)

## ふくちのち 敏腕司書おすすめ!! クリスマス関連本

【あすなろ書房】  
 マーク・カッシーノ、ジョン・ネルソン/作 千葉茂樹/訳  
**雪の結晶ノート**

空から舞い降りてくる美しい雪の結晶を観察する方法を解説。ホワイトクリスマスになったら一瞬の煌めきを見つけに行きませんか?



ふくちのち司書  
島山 優子 さん

【啓成社】  
 フランシス・P=チャーチ/作  
 中村妙子/訳 東逸子/画  
**サンタクロースって  
いるんでしょうか?**

クリスマスに読みたくなる一冊。子どもたちの質問に答えて、大人の心もポカポカと温めてくれます。



ふくちのち司書  
葛西 沙織 さん

## 全国大会常連校の素敵な作品を多数展示 展示「田川科技高紹介します!!!」

田川科学技術高校の生徒が作った木工や工芸作品、ロボットなどの展示を11月13日～24日まで実施。また、御神輿作りや生徒が育てた農作物販売も行われ、多くの人が詰めかけました。



↓全国大会の作品も展示。

NEWS

## 冬休み直前!! スペシャル版 ふくちのち 福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち 開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池970-2 / ☎28-2855

### 待ってました! 毎回大人気の食育講座 栄養満点のパエリア講座

今回は「鶏肉のカラフルパエリア」を調理。

日時▶ 12月14日(土)  
 ① 10:30～12:00  
 ② 13:00～14:30  
 場所▶ 1階 キッチンラボ  
 費用▶ 300円  
 定員▶ 各回10人  
 対象▶ 5歳～中学生  
 ※低学年は保護者同伴



### あなたの美的センスを生かそう! オシャレなしめ縄作り

迫るお正月に向けて、アレンジ自由のしめ縄作りを行います。世界にたったひとつだけのオシャレなしめ縄を作らせます。

日時▶ 12月15日(日)  
 13:30～14:30  
 場所▶ 1階 ものづくりラボ  
 費用▶ 1000円  
 定員▶ 10人(小学生～大人)  
 ※低学年は保護者同伴



### 聖なる日に欠かせないツリーを作ろう! クリスマスオーナメント作り

お部屋などに飾りクリスマスを楽しみながら一緒に作りませんか。

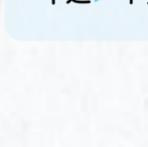
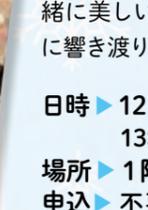
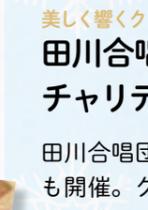
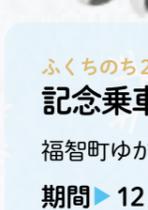
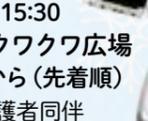
日時▶ 12月21日(土)  
 ① 13:30～14:30  
 ② 15:00～16:00  
 場所▶ 1階 ものづくりラボ  
 定員▶ 各回16人  
 ※参加費は無料です。



### 最先端の科学技術を体感しよう! プログラミング体験

紙に描いた線の上をたどるプログラミングロボット「Ozobot」など、最先端科学で作られたロボットを多数ご準備。実際に操縦もできます。

日時▶ 12月7日(土)  
 13:30～16:00  
 受付▶ 13:00～15:30  
 場所▶ 1階 ワクワクワ広場  
 対象▶ 小学生から(先着順)  
 ※未就学児は保護者同伴



### ふくちのち2019冬の企画展 記念乗車・入場券の世界

福智町ゆかりの券を多数展示。  
 期間▶ 12月4日(水)～2月9日(日)  
 場所▶ 1階 企画展示室



### 美しく響くクリスマスのハーモニー 田川合唱団クリスマス チャリティーコンサート

田川合唱団のコンサートを今年も開催。クリスマスソングと一緒に美しい声があふくふくちのち館内に響き渡ります。お見逃しなく

日時▶ 12月15日(日)  
 13:30～14:15  
 場所▶ 1階 ワクワクワ広場  
 申込▶ 不要



## 06 ふるさと納税

約13億3千万円を基金に積み立て

平成30年度の寄付金額は前年度を4億円も下回る約13億3千万円。それらを寄付者が望む4つの使い道に分け、既存の各基金に積み立てました。なお、次年度以降は、ふるさと納税制度の改正や競合する他市町村の制度充実などに伴い、寄付金の大幅な減少が予想されています。

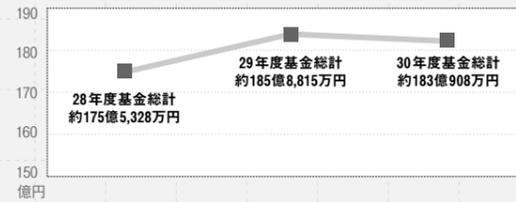
基金名	積立金額
減債基金	7,123万円
教育振興基金	1億8,258万円
地域振興基金	9億2,337万円
福祉基金	8,002万円
公共施設整備基金	8,002万円



## 05 基金（普通会計）

町の貯金残高は約183億円

法律や条例に基づき設置される「基金」は、特定の目的に活用できる町の貯金です。普通会計では23の基金があり、30年度末の残高は前年度より2億7千9百万円減り約183億円。ふるさと納税など23億6千万円を積み立てましたが、ふるさと納税関連経費や事業費財源、国保赤字補填財源として計26億4千万円を取り崩しました。



## 04 地方債（普通会計）

町の借金残高は約203億4千万円

年度を越えて元利を償還する借入金を「地方債」といいます。これは家計でいえばローンになります。30年度末の残高は29年度末から約1億6千2百万円減少し、約203億4千万円となっています。このため、借金減少に向けて事業効果を十分に検討し、慎重な地方債発行を行わなければなりません。



## 03 特別会計

診療所会計の赤字額が増大

特定事業の特別会計では、診療所会計で計4億2千万円の赤字となっています。一般会計から国保会計に1億9千3百万円の赤字補填を行なったため、実質の赤字額は1億5千2百万円と非常に厳しい状況です。

区分	歳入	歳入歳出差引
住宅新築資金等貸付事業	6,220万円	1,222万円
国民健康保険	27億4,427万円	4,054万円
後期高齢者医療	2億7,920万円	106万円
町立診療所事業	4億270万円	-4億2,786万円
田川郡町村公平委員会	216万円	148万円
水道事業（収益的事業）	7億1,878万円	1億2,615万円

## 決算概要 財政硬直からの脱却

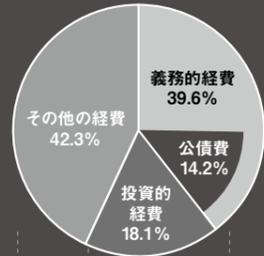
弾力性の高い徹底的な行財政改革を

一般会計の歳入額は190億7千万円、歳出額185億7千万円で、翌年度に繰越すべき財源を除き、約4億9千万円の実質収支黒字になりましたが、前年度からの繰越金が約6億2千万円となり、単年度収支としては1億1千万円の赤字でした。前年度繰越金や基金の取り崩しで実質収支黒字を計上していますが、財政力指数は全国最低水準。財政構造の弾力性を測る経常収支比率は95.1%と、類似団体中の最高水準にあり、慢性的な財政硬直からの脱却が急務な課題です。このため、昨年から目標に掲げている令和4年度当初予算を平成30年度9月補正後予算から20%（40億円）減額した値に設定し、引き続き縮減に努めます。

## 02 一般会計歳出

歳出額は約185億7千万円

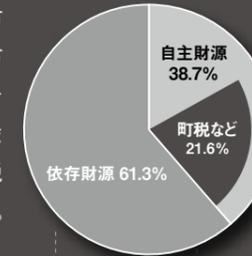
前年度に町が支出した一般会計の総額は、約185億7千万円でした。これを性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」が約73億5千万円で全体の39.6%、そのうち借金を返済する公債費は約26億3千万円で全体の14.2%となっています。また「投資的経費」のうち教育施設整備事業などの普通建設事業費は、昨年よりも7億6千万円増額の約32億7千万円で全体の17.6%を占めています。



## 01 一般会計歳入

歳入額は約190億7千万円

町に入った一般会計の歳入は190億7千万円でした。内訳は国や県に頼った依存財源が61.3%、町でまかなう自主財源が38.7%です。しかし自主財源には基金の取り崩し（26億4千万円）や前年度からの繰越金（約6億2千万円）が含まれています。町税などの収入は41億2千万円（うち「ふるさと納税」13億3千万円）で「ふるさと納税」を含んでもなお、全体の21.6%にとどまっています。依存財源で最も多い地方交付税は歳入全体の30.3%を占めています。



# 決算

平成30年度 まちの財政通信簿

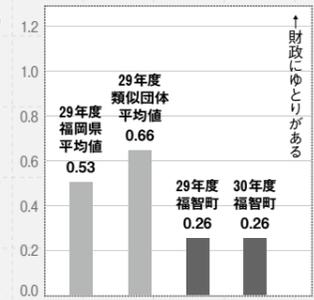
前年度の決算が固まりました。歳出額は約185億7千万円で実質収支は約4億9千万円の黒字、単年度収支では1億1千万円の赤字でした。ここで町のお金と財産の現状、今後の課題を確認します。

## 09 財政力指数

全国最低水準の財政力

基準財政収入額を基準財政需要額で割った過去3年間の平均値が「財政力指数」です。指数が高いほど自力があり、指数が低いほど国への依存が高いといえます。

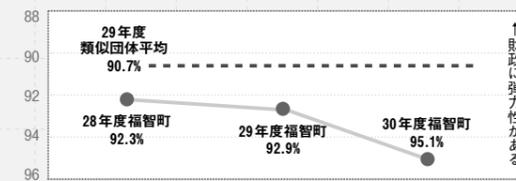
町の財政力指数は29年度類似団体平均値0.66に対し0.26と全国的にも最低水準。今後、地場産業の活性化や企業誘致など、税収確保による財政基盤の強化が必要です。



## 08 経常収支比率

昨年度より2.2%上昇し依然危険水準

家計でいえば光熱水費など毎月確実に支出される「経費」に対し、給料など毎月決まって得られる「収入」の割合を表した数値です。本年度は95.1%と前年度より2.2%上昇しました。29年度の類似団体数値を4.4%上回っており、依然として財政の硬直化が顕著にあらわれています。今後もより一層の経常経費の削減を図ります。



## 07 滞納

滞納額は約27億2千万円

平成30年度までに納められなかった税金・使用料などの滞納額は約27億2千万円。前年度から約1億1千万円の減少ですが、いまだ30億円目の滞納解消に向け、差し押さえや法的措置などの厳しい措置を行います。

平成30年度までの主な滞納額	
町民税	5,757万円
固定資産税	1億1,745万円
軽自動車税	1,479万円
国民健康保険税	1億7,800万円
保育料	4,542万円
住宅等使用料	3億1,558万円
住宅管理料	911万円
学校給食費	5,528万円
住宅新築資金等貸付金	16億9,102万円
水道使用料	2億2,080万円



**Population** 人のうごき (福智町の人口)

●人口 22,676人  
 前月比 - 19人  
 前年比 - 376人  
 男性 10,761人  
 女性 11,915人  
 転入 72人・転出 66人  
 出生 10人・死亡 35人  
 ●世帯 11,198世帯  
 前月比 + 5世帯  
 前年比 + 3世帯  
 ※令和元年11月1日現在(住民基本台帳人口)



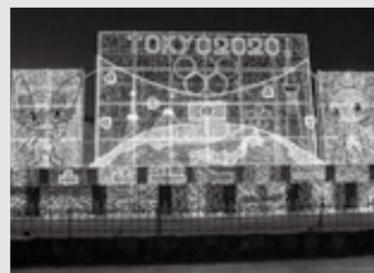
お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長  
 弔電はひかえさせていただきます

**Tax** おさめて安心 (税の納期限)

- 固定資産税 [4期] 12月25日 ㊟
- 国民健康保険税 [6期] 12月25日 ㊟

**Event** テクホー-net (近隣の催し)

**【大任町】道の駅おとう桜街道  
 イルミネーション2019**  
 1月下旬まで(予定) 17:30~22:30  
 (道の駅おとお桜街道 さくら館前)  
 幻想的な世界を光で表現。人気旅行雑誌にも掲載され、遠方からも見物客が訪れるこのイルミネーション。お見逃しなく。



←今年のテーマは、大会開催を来年に控えた「TOKYO2020」。

**【田川市】クリスマス ロビー コンサート**  
 12月17日 ㊟ 15:00~  
 (田川市立病院 1階ロビー前)  
 東鷹高校吹奏楽部のスペシャルコンサート。  
 田川市立病院医事課 ☎44-2100

**【直方市】直方駅前 餅つき大会**  
 12月21日 ㊟ 9:00~17:00  
 (JR直方駅前 須崎町公園)  
 つきたての餅と温かい豚汁でおもてなし。  
 田川大会事務局 ☎0949-26-7001

**Medical health**

**保健の掲示板**

12月16日から1月15日までの保健事業日程

- **12月18日 ㊟【1歳6か月児健診】**  
 1歳6か月児を対象(個人通知します)  
 [会場]コスモス保健センター [受付]13:00~14:00
  - **12月25日 ㊟【4~5か月児健診】**  
 4か月~5か月児を対象(個人通知します)  
 [会場]コスモス保健センター [受付]13:00~14:00
  - **1月10日 ㊟【健康相談】**  
 健診結果や介護など相談希望者を対象  
 [会場]コスモス保健センター [受付]13:30~15:30
  - **1月14日 ㊟【よちよち相談】**  
 乳幼児、身体測定や育児相談などの希望者を対象  
 [会場]コスモス保健センター [受付]13:45~15:30
  - **1月15日 ㊟【3歳児健診】**  
 3歳児を対象(個人通知します)  
 [会場]コスモス保健センター [受付]13:00~14:00
- ゆるーくママ** ▶ ママとお子様の気軽な交流の場  
 町内在住の0歳児とそのママが対象。  
 [日程]12月17日 ㊟・19日 ㊟・24日 ㊟・26日 ㊟、  
 1月7日 ㊟・9日 ㊟・14日 ㊟  
 [会場]コスモス保健センター [受付]10:00~16:00  
 ● ㊟ コスモス保健センター ☎28-9500

**Holiday clinic**

**【田川地区急患センターの休日診療】  
 年末年始も診療いたします!**

診療日: 12月29日 ㊟~1月3日 ㊟  
 ※保険証(子ども医療証)などは忘れずに持参ください。  
 診療時間: [外科] 9:00~12:00、13:00~17:00  
 [内科・小児科] 9:00~12:00、13:00~17:00  
 18:00~23:00  
 場所: 田川市伊田2735番地11(田川市石炭・歴史博物館横)  
 ● 田川地区急患センター ☎45-7199



**ヒートショック予防**

- Point 1 脱衣所や浴室を暖める**  
 脱衣所に暖房器具を置くなどで、居室と脱衣所の温度差をなくし、服を脱ぐ前に浴槽のふたを開けたり、シャワーから浴槽へお湯をはるなどで浴室全体を暖めましょう。
- Point 2 いきなり浴槽に入らない**  
 血圧の急上昇を防ぐため、手足など心臓から遠い部分から体の中心に向けて順にかけ湯をし、体を湯温に慣らします。
- Point 3 食事の直後や飲酒後は入浴禁止にしよう!**  
 食後1時間以内や飲酒後は、血圧が下がりやすく危険なので、入浴を避けましょう。
- Point 4 お湯はぬるめ、入浴短め**  
 熱湯や、長い入浴は血圧の変動を大きくします。湯温は41℃以下、入浴時間は10分が目安です。
- Point 5 入浴前には水分補給を**  
 入浴による脱水症状を防ぐため、事前にコップ1杯程の水分を補給しておきましょう。
- Point 6 浴槽からゆっくり出る**  
 立ちくらみ防止のため浴槽から上がるときにはゆっくりと出ましょう。
- Point 7 入浴前は家族に声かけを**  
 早期発見のため、家族もこまめに様子を見に行きましょう。



←日本気象協会公式の「ヒートショック予報」HPも確認しましょう。



**ヒートショックって知っていますか?**

**ヒートショックの原因と予防法**

コスモス保健センター ㊟ 28-9500

お風呂が恋しい季節だからこそ知ってほしい!

**暖** かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な温度変化で血圧が大きく変動し、引き起こる健康被害「ヒートショック」。特に注意したい生活の場面は、意外にも冬のお風呂なんです。暖房の効いた部屋から寒い脱衣室へ移動し、衣服を脱ぐと体感気温が下がり、血管が収縮して血圧が急上昇します。そのまま湯につかると熱さの刺激でさらに血管が収縮し血圧が上昇。結果、脳卒中や心筋梗塞を引き起こす要因となります。これだけでなく、お湯につかっただけでなく、お湯につかると熱さ低くすると、血管が拡張し、血圧は急低下。この状態が続くと心臓や脳へ送られる血液が不足し、不整脈や意識障害を起こして、転倒や失神、最悪の場合は溺死へつながります。誰も被害を受ける可能性がありますが、その中でも特に危険性が高いのは、血圧変動の大きな高齢者・高血圧の方、動脈硬化の進行が疑われる糖尿病・脂質異常症の方です。これらに該当する方がご家族の中にいる場合は注意が必要です。入浴時の温度差が大きな12・1月。ヒートショックの原因と予防法を学んで、冬の入浴を楽しみましょう。

※ヒートショックにご用心!



「募集」「イベント」「相談」などなど、あなたの暮らしに役立つ情報満載、のコーナー

**pick up 住民課からのお知らせ**

**「無戸籍」で悩んでいませんか** 相談無料!

戸籍に記載されていないため、さまざまな行政サービスを受けられないなどでお困りのかたは、法務局や市町村の戸籍担当窓口、または福岡県弁護士会にご相談ください。相談無料。秘密厳守。安心してご相談ください。どのように解決するかを一緒に考えてみませんか。

**相談窓口**

法務局戸籍課 ▶ (平日 8:30~17:15)  
☎ 092-721-9334  
福岡県弁護士会子どもの人権110番 ▶  
(土曜日 12:30~15:30)  
☎ 092-752-1331  
☎ 役場住民課 住民係 ☎ 22-7761

**一本松すずかけ病院のお知らせ**

第1・3土曜日の月2回、14時~16時までは予約がない場合も相談に応じます。平日は従来通りです。

☎ 0120-1800-322

**県巡回事故相談**

日時 12月16日(日)10時~15時  
場所 田川市役所  
交通事故相談所  
☎ 092-643-3168

**ひとり親サポートセンター相談事業**

ひとり親家庭の人などを対象に、就業支援や養育費相談を行います。希望される人は、電話にてお問い合わせ

わせくください。

**電話相談** 毎週(月)~(金)9時~17時  
第1・第3回、毎週(土)9時~16時  
☎ 0948-21-0390

**最低賃金改定(12月10日)の案内**

製鉄業、製鋼・製鋼圧延業、鋼材製造業 975円  
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 926円  
輸送用機械器具製造業 944円  
百貨店、総合スーパー 889円  
自動車(新車)小売業 940円  
※特定賃金に該当しない産業は、最低賃金1時間841円を適用。  
☎ 092-411-4578

**心配ごと相談**

12月21日(日)は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。

① 日時 12月12日(日)10時~15時  
場所 公民館方城分館  
② 日時 12月21日(日)10時~15時  
場所 金田社会福祉センター  
③ 日時 1月9日(日)10時~15時  
場所 公民館方城分館  
☎ 22-6631

**補聴器相談**

① 日時 12月9日(日)11時~12時  
場所 役場方城支所  
② 日時 12月9日(日)13時~14時  
場所 役場赤池支所  
③ 日時 12月13日(金)9時~10時  
場所 役場本庁舎  
☎ 22-7763

**児童生徒の人権作品展**

12月4日(日)から12月10日(日)は人権週間です。期間中は町内小・中学生の人権作品を6公共施設で展示します。ぜひ、ご来場ください。

① 金田小 ▶ 役場本庁  
② 金田中 ▶ 公民館金田分館  
③ 上野小 ▶ 赤池支所(中央公民館)  
④ 赤池中・市場小 ▶ ふくちのち

⑤ 方城中・伊方小 ▶ 公民館方城分館  
⑥ 弁城小 ▶ 方城支所  
☎ 22-1521

**弁護士による出張無料相談**

弁護士による出張無料相談を実施します。年度内お一人一回のみ。  
日時 12月20日(金)13時~16時  
※当日11時までに役場総務課へお申し込みください。  
場所 人権のまちづくり館  
☎ 22-0555

**農業用免税軽油の申請について**

農業を営む人が使用するトラックなどの軽油については、申請で軽油引取税が免除される「免税証」が交付されます。12月末までに「免許証交付申請書」と「耕作申請書」を飯塚・直方県事務所まで郵送してください。免許証の交付日や必要書類などは問い合わせください。  
☎ 0948-21-4905



**子育て支援センター**  
12月イベント情報

就学前のお子さんと保護者が対象。祖父母、プレママの参加も大歓迎です。⑤は11時開始、それ以外はすべて10時30分開始です。

① アロマハンドケア ▶ 12月10日(日)  
※ 12/9までに予約。来所予約のみ。  
② ヤンチャリカクリスマスコンサート  
▶ 12月17日(日) ※ 12/6までに予約。  
③ 親子でリズム遊び ▶ 12月20日(日)  
④ 12月誕生会 ▶ 12月24日(日)  
※ 12月生まれば前日までに予約。  
⑤ 絵本読み聞かせ ▶ 1月10日(日)  
● 子育てサロンを開放しています。  
▶ (日)~(金) 10時~16時  
お気軽に遊びに来てください!  
☎ 子育て支援センター ☎ 22-2401

**ほのぼのカフェ(クリスマス会)**

日時 12月15日(日)10時~13時  
場所 やすらぎ館  
参加費 100円  
☎ 090-1193-7933

**行政書士の交通事故無料相談会**

日時 12月14日(日)10時~16時  
場所 飯塚市穂波交流センター  
※予約不要です。相談したい内容に関する資料をご持参ください。  
☎ 092-641-2501

**介護に関する入門的研修(無料)**

日時 1月25日(日)・2月1日(日)・

**全国一斉労働トラブル110番**

セクハラやパワハラ、不当解雇、過重労働、残業代未払いなど勤務先でのお悩みを司法書士に電話で打ち明けてください。相談・通話料無料。秘密厳守。お気軽にご相談ください。  
☎ 0120-033-544  
福岡県青年司法書士協議会  
☎ 093-3383-7096

**2月15日(日)・22日(日)・29日(日)**  
会場 庄内保健福祉総合センター  
ハートー

対象 介護未経験者で5日間行われる講座の全てに参加できる人  
定員 50名(先着順)  
福岡県社会福祉協議会  
☎ 092-584-3310

**農家の皆さまへ(アンケート配布)**

地域農業の後継者有無などの状況把握のため「人・農地プラン」アンケート調査を行います。農地を担い手に引き継ぐために重要なこの調査。小組合長を通して12月中旬に配布しますのでご協力をお願いします。  
締切日 1月17日(日)まで  
☎ 22-7767

**田川地区消防署からのお知らせ**

空気が乾燥し、寒い日が多くなるこの季節は各家庭で暖房器具の使用頻度の増加に伴い火事の発生件数も増加。お出かけ前やおやすみ前は再度火の元の点検を行ってください。また、もしものときに備え消火器などを準備しましょう。  
☎ 44-0650

**高校定時制課程への特例入学措置**

福岡県立高校定時制課程では、満20歳以上で希望する人に対し、学力検査を行わず、作文のみで入学選抜を行う特例措置を一部の学校で実施中。詳細はお問合せください。  
願書配布・試験場所 志願する高校  
受付 2月13日(日)~20日(日)  
試験 3月10日(日)・11日(日)

**福岡県教育庁高校教育課**  
☎ 092-643-3904

**危険物取扱者試験**

種類 全種類  
日時 3月1日(日)  
場所 福岡県立大学  
受付 次の方から方法で申込。  
書面 ▶ 12月19日(日)~1月9日(日)  
電子 ▶ 12月16日(日)~1月6日(日)  
☎ 44-0650

**平筑オリジナルカレンダーの販売**

2020年版の平筑オリジナルカレンダーを10月から販売中です。  
価格 1部600円(消費税込み)  
販売所 金田駅・犀川駅窓口  
※郵送希望者は、お問い合わせを。  
田川地区斎場の年末年始の休日は1月1日(日)のみです。  
☎ 42-8002

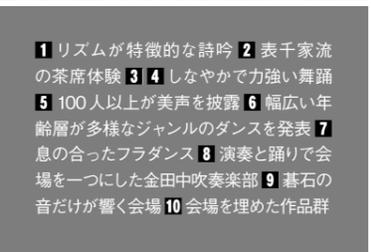
**年末年始の斎場運営について**

☎ 22-1000

**平成筑豊鉄道**  
☎ 22-1000

↑毎年大好評のカレンダー





1 リズムが特徴的な詩吟 2 表千家流の茶席体験 3 4 しなやかで力強い舞踊 5 100人以上が美声を披露 6 幅広い年齢層が多様なジャンルのダンスを発表 7 息の合ったフラダンス 8 演奏と踊りで会場を一つにした金田中吹奏楽部 9 碁石の音だけが響く会場 10 会場を埋めた作品群

Pickup Topics

# 四季の歌

## 心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会

岩井鬼童選

杉の玉吊りて呼び込む新走 大井 良治  
 鷗高音張り合ふべきか太鼓打つ 落合 東太  
 可憐なり少女のやうなそばの花 高津 澄子  
 人買ひ舟下過ぎ行きし霧の橋 藤井耿之介  
 野仏の供養を共にゐのこづち 宮崎富美子  
 鉤棒のをどる指先夜なべ妻 山本ひろし

はな俳句会

岩井鬼童選

風受けて独りの日差し身に入みる 井上サワ子  
 人生の終着近し熟柿落つ 熊谷カツミ  
 亡き夫と偲ぶ想ひ出菊花展 日高八重子  
 日差しなほ力弛めず秋暑し 馬郡 京子  
 秋めくと肌白く見ゆ腕かな 藤本 鈴子  
 長き夜をワールドカップに燃えにけり 山田 花子

### 福智の風

▶ 久富選手の取材で人生初のボクシング観戦。大声援と会場を包む熱気。全力で挑む姿はここまで人の心を動かすのかと感動を覚えました。今月の特集は「逆転」。広報として感じた地元の危機に、町全体で立ち向かいたいとのメッセージを込めました。強い意思が道を開く。覚悟をもって今と向き合いたいと思いました。(田代)

▶ P.16・17の左にある柄は連続した5・4つの四角で「5(いつの)4(世も)」を意味する「ミンサー柄」。「兄弟都市・中城村との絆をいつの世も!」の願いを込めました。入庁時から村と関わってきた私にしか表現できない何かがあると信じ、ひたすら追求した1か月間。ページの中にその「何か」を感じていただければ幸いです。(藤本)



DATE: Dec.2019  
NO: 016

● 金田の発展を支えた炭鉱王

### 谷 茂平

名前が刻まれた  
稲荷神社の玉垣

金田町の前身・  
神田村出身。  
20歳で炭鉱経

営を始め、失敗と閉山を繰り返すが、44歳で金田駅裏に開坑した金谷炭鉱が日清戦争の特需で大成功。村で並ぶ者が無いほどの巨万の富を築き、病院や駐在所を建設するなど村の発展に貢献した。しかし64歳の時、63人が命を落とす炭坑水没事故が発生。再開に向け努力するが遺族への補償も多く、炭鉱業界から姿を消した。

### 第13回 福智町文化祭

主催/福智町文化連盟

# 個性花開く 文化の祭典

「ひとりひとりの文化がある」をテーマに3週にわたり行われた文化祭。歌や絵画、舞踊など個性あふれる表現が、芸術深まる秋にふさわしく、町を「文化の色」一色に染めました。



作品3千点以上が金田体育館と金田分館に並ぶ「作品展示」で華々しく幕を開けた「第13回福智町文化祭」。11月2日から2日間、千人を超えた来場者は、作品の技巧や表現を堪能しました。「文化の日」の3日には「歌謡・詩吟発表会」で、61人が自慢のノドを披露。茶席や作陶体験も行われ、様々な文化に触れる場が設けられました。



↑露店が立ち並び金田体育館前で「方城ダンスフィットネスクラブ」が来場者の手拍子に迎えられるキラキラのあるダンスを初披露。全ての町民の表現の場として、分け隔てなく活躍の場を提供しました。

10日は舞台を地域交流センターに移し「ふれあいコンサート」を開催。歌や演奏など11組35曲の美しい音色が響き、出番を終えた出演者もうっとり耳を傾けました。最終日の17日は「芸能発表会」でダンスや日舞、民謡を幅広い年齢層が披露。中央公民館の「囲碁大会」では、段位に分かれ盤上で静かな熱戦が展開されました。各自の個性を様々な形で表現した文化の祭典。日頃の成果披露の場として、新たな文化に触れるきっかけとして地域に根付いています。

鬼杉赤池俳句教室

岩井鬼童選

天守閣威を張る高さ鷹渡る 建部三由紀  
 鉢巻きに闘志も結び運動会 西田 真美  
 直立は田の神へ謝意曼珠沙華 長副美恵子  
 御仏と闇を一つに虫時雨 松岡 萬枝  
 長老が神の顔して仕祭 岩井 童子  
 曼珠沙華墓標と咲きぬ古戦場 二宮 正人  
 手を引いて夫婦元気で敬老日 清原サヨ子  
 何事もなき幸せや敬老日 植木 千エ  
 ぬくめ酒舌鼓打ち盃を干す 倉石嘉代子  
 爽やかにゴールテープを切りにけり 小三 西田 咲笑  
 真黄色匂いが目立つ金木せい 小三 西田 芽生

方城句会

自選

孫や娘と楽しからずや年の市 池田 駒女  
 まなかひの蕭々と冬日落つ 藤井耿之介  
 足元に纏はるように猫毛雨 檜 幽可

## 城 城山横穴群の墳墓から人骨2体が出土 城山横穴群で地域の起源に迫る発見

発掘調査最終年の国指定史跡「城山横穴群」の墳墓の1つから約1300年前の人骨2体が出土し、10月29日に取り上げが行われました。九州大学の准教授ら専門職員3人が来町し、出土状況を記録しながら慎重に作業。地域の葬送文化など当時の慣習を探る貴重な資料として、同大学に持ち帰り解析が行われます。



↑人骨出土は他市町の文化財担当職員も視察に訪れる、近隣でも珍しい発見。

↓今大会では、最長50mあるコースの中で合計38本ものホールインワンを記録。



## 頂 第13回 福智町グラウンドゴルフ大会 頂きを目指した一打入魂の勝負の行方

赤池・金田・方城地区の各地区予選を制した30チームによるグラウンドゴルフ大会決勝が、11月10日に金田多目的グラウンドで行われました。この大会には予選会を含め、延べ545人がエントリー。序盤からハイレベルな戦いが繰り広げられましたが、野添A(方城)が計248打の好成績で優勝し、その強さを示しました。

↓「ミニちくまる号」乗車体験など、順番待ちの絶えなかった「レールフェス」。



## 鉄 へいちくフェスタ 2019 鉄道開業30年の節目に過去最高の集客

平成筑豊鉄道主催の「へいちくフェスタ」が11月9日から2日間、金田駅裏で開催されました。乗車体験を楽しめる「レールフェス」や露店の並ぶ「駅ナカマルシェ」が人気を集め、過去最高の約9千人が来場。貴重な車両「キハ2004」の内部公開や限定グッズ販売も行われ鉄道の魅力を満喫できる2日間となりました。

## 逸 第24回 上野焼秋の窯開き 逸品求め各窯元を探し歩いた秋の窯開き

上野焼協同組合加盟13窯元が新作を発表する「上野焼秋の窯開き」が10月25日から3日間行われ、多くの焼き物ファンが上野を来場しました。来場者は、各作家がこの日のために丹精込めて作った新作を1つひとつ手に取り、色合いや肌触りなどを確認。お気に入りの一品を探して、各窯元を訪ね歩いていました。



↑新作の発表だけでなく、上野焼の割引販売も秋の窯開きがもつ魅力の一つ。

↓地元の声援に後押しされ激しい打ち合いを展開し、得意の右ストレートを的確に打ち込み相手を圧倒。



## 地 チャンピオンズロード Vol.4 地元観衆の心震わせた熱戦

筑豊ボクシングジム主催のプロボクシング大会が11月24日に方城体育館で初開催されました。同僚が苦戦する中、久富修平選手(弁城)がメインイベントに登場。静かな立ち上がりから一転、最終4ラウンドに猛然とラッシュをしかけ大差の判定勝利で大声援に応えました。「内容は全然ダメ。次は必ず倒して勝ちます」と結果に慢心せず、次の戦いを見据えました。

## 目 コスモスフェスタ 2019 目も心も安らぐピンクのグラデーション

弁城営農組合主催の「コスモスフェスタ」が10月21日にふじ湯の里付近の農地で行われました。休耕地を利用した1ヘクタールに広がる赤・白・ピンクのコスモスが来場者を歓迎。枝豆つかみ取りやイモ堀り体験のほか、郷土料理や特産品が味わえる露店も好評で、町外からも多くのリピーターが訪れました。



↑間を歩けるように整備され、写真に収める姿も多く見られた一面のコスモス畑。

↓1点差の準決勝で力投する赤池ジュニアベアーズの背番号1、藤田大成投手。



## 創 第8回 ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会 創立45周年記念を飾るベアーズ準優勝

町内最大の少年野球大会「ウグイスカップ」が9月23日から4日間の日程で行われ、県内49チームが熱戦を展開しました。町から「赤池ジュニアベアーズ」「上野イーグルス」「金田ジュニアクラブ」「方城ヤンキース」が出場。赤池ジュニアベアーズが自身の創立45周年記念を冠した大会で躍動し、準優勝を飾りました。



ふたがわ たすく  
二川 奨くん ②  
H29.12.22 生 (赤池 板屋団地)



いけだ にこ  
池田 仁虹ちゃん ②  
H29.12.17 生 (金田 新町)



あらか しゅんせい  
荒木 峻惺くん ②  
H29.12.13 生 (神崎 神崎2)



たけお こもち  
竹尾 恋桜ちゃん ②  
H29.12.11 生 (上野 徳市団地)



いしみつ こわ  
石光 瑚和ちゃん ①  
H30.12.30 生 (金田 宝見)



ちぢわ ゆき  
千々和 柚季ちゃん ①  
H30.12.10 生 (赤池 生力NT)

HAPPY BIRTHDAY  
12 月生まれ

ふくち玉手箱  
Fukutama

みんなでつくる  
ごきげんなページ“ふくたま”

### 遺跡公開と勾玉製作で古代の風土を体験

→加工しやすい滑石を自由に成形



田川最大級の横穴式石室を持つ伊方古墳の内部が10月20日に一般公開されました。遺跡横では「親子勾玉教室」も行われ

10組20人の親子が参加。固い石にこすりつけて形を整える古代と同じ製法で、当時の風土に思いをはせました。

### 笑顔募集中!

- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。1月生まれのお子さんは**12月10日**まで
- 写真またはデータを提出してお申込みください。(締切厳守)
- 広報係 ☎22-7766



まえがわ のあ  
前川 野杏ちゃん ③  
H28.12.23 生 (伊方 東古門)



ふなはら とうま  
船原 冬磨くん ③  
H28.12.10 生 (伊方 野添)



なみの ゆき  
菜野 友希ちゃん ③  
H28.12.6 生 (金田 東金田)



こばやし こはる  
小林 小桜ちゃん ③  
H28.12.2 生 (弁城 迫)



うらた ゆきの  
浦田 雪乃ちゃん ②  
H29.12.26 生 (神崎 神崎2)

### バスツアー客に炭鉱町の歴史を解説

→ふじ湯で味わった方城すいとん



筑豊の産業を巡るツアーが11月19日に行われ、福岡市から約30人が来町しました。「九州マクセル赤煉瓦記念館」を見学後、

「方城すいとん」に舌鼓。大石勇介さん(伊方)が方城大非常の口説きを披露するなど炭鉱との密接な歴史を伝えました。

### 風船と夢膨らんだバルーンフェスタ2019

→福天の風船は子どもたちに好評



商工会主催の「フクチ夢バルーンフェスタ」が、11月24日に赤池体育センターで行われました。ヒーローショーやじゃんけんクイズ大会で会場内は大盛況。あいにくの雨で熱気球は飛行しませんでした。多くの家族連れでにぎわいました。

んクイズ大会で会場内は大盛況。あいにくの雨で熱気球は飛行しませんでした。多くの家族連れでにぎわいました。

### 園児たちが地球への優しさ学ぶエコ授業

→神崎保育園では、約50人が参加



エコの大切さを学ぶ授業を10月に金田保育園と神崎保育所で実施。講師を務めた地球温暖化防止活動推進員の山尾勝子

さん(赤池)と松山範昭さん(金田)は、「簡単にできるエコなことを自宅実践してほしい」と園児に呼びかけました。

### ソバの花と笑顔あふれた地域の恒例行事

→小さな手で健闘する子どもたち



「ソバの花フェスタ」が10月13日に中原集会所(伊方)で開催されました。できたての手打ちソバや農産物の直売などの企画に場

内は大にぎわい。新米300kgのすくい取りでは、参加者が一粒でも多くすくおうと歓声をあげながら奮闘していました。

### 「JAL感謝の夕べ」で町の魅力をPR

→町職員が町の魅力を丁寧に解説



「JAL感謝の夕べ」が11月14日にホテル日航で行われ、福智町が特別ブースを出展しました。「ふくち☆リッチジェラート」の振

る舞いや上野焼展示、新ジャパンプロジェクトの取り組みや魅力を掲載したパネルで来賓約200人の興味を引きました。

### 金田保育園で秋の味覚楽しむイモ掘り会

→育てたイモは給食や自宅で美食



金田保育園の年少から年長児75人が10月17日にイモ掘りを行いました。5月に園の畑に植えたサツマイモたちの、待

ちわびた収穫の日。園児はスコップで固い土を懸命に掘り起こし、袋いっぱいにつめて満面の笑みを見せていました。

### 入所者と地域の和広げる秋の祭典「豊徳祭」

→入所者と職員による神楽の披露



社会福祉法人豊徳会主催の「豊徳祭」が10月19日に方城体育館で開催されました。地元飲食店などの出店や元横綱・貴

乃花親方の餅投げ企画などで場内は大盛り上がり。入所者や職員、来場者が一体となり秋の祭典を満喫しました。

### 親子の絆も深めた「親子で楽しむ夕べ」

→公演後、大喝采を浴びるトリー



青少年育成町民会議主催の「親子で楽しむ夕べ」が10月29日に人権のまちづくり館で行われました。劇団

バクが「田舎のねずみと都会のねずみ」を公演。主人公・トリーの呼びかけに、約300人の親子が笑顔で応え、家族の絆を深めていました。



**新時代を迎えた今もなお  
受け継がれゆく神幸祭**

千二百年以上の歴史を誇る「金田稻荷神社神幸祭」が10月26・27日に金田地区で行われました。数か月にわたり準備を重ねた各地区自慢の山笠が練り歩き、舁ぎ手の勇壮なかけ声で町内は熱気に包まれました。獅子舞や稚児舞の奉納、山笠競演会なども神事に彩りを加えたこの2日間。新たな元号を迎えた今も、脈々と地域の伝統は受け継がれています。

# 神

金田  
稻荷神社

令和元年

# 祭



町部



上金田



金田一区



平原



人見



宝見